

6月10日(日)

イネ科標本の世界

イネ、ムギ、トウモロコシなど、人類が繁栄する上で欠かせないイネ科植物は世界に1万2000種が知られる大きなグループです。その多様性と形成の歴史、品種について、標本を使って解説します。



7月8日(日)

海の無脊椎動物たち
～イカタコエビカニ～

海の中には、魚以外にも様々な動物が棲んでいます。食卓に登場するイカ、エビ、カニはほんのごく一部の種類だけで、実際には多様な種類が生息しています。標本を使って、海洋生物の多様性について学びます。



収蔵資料
スペシャル
企画

標本のミカタ

～コレクションから新しい発見を生み出す～
6月より毎月第2日曜日 13時～16時半

8月12日(日)

美しい蝶類標本
～江田コレクションの魅力～

江田コレクションは、世界の昆虫約15万点の標本からなる、ひとはくが誇る大型コレクションです。このコレクションの中から厳選した美しき蝶たちの標本を展示解説します。



9月9日(日)

色々な資料で見る
阪神間の風景

阪神間のさまざまな風景を、様々な資料で見比べます。絵図で表現されている事、古写真に写っているもの、映画に映し出される風景。同じ場所を、時代を超えた、様々な目線で見比べます。



10月14日(日)

アンモナイト大集合



世界各地で採取されたアンモナイトの化石が勢揃いします。今まさに研究されている種類や、異常巻と呼ばれる変わった形の種類など、普段は見られない標本も使ってアンモナイトの魅力や進化の歴史に迫ります。

11月11日(日)

モミジを
さがせ!

兵庫県産カエデ科植物20種あまりの標本を一室に並べます。モミジ〇〇と名前がつく植物の標本も並べます。紛らわしい他科の標本と見比べて、どれが本物のモミジか当ててもらおうクイズ形式の展示も行います。



12月9日(日)

鳥類標本の世界
～小林コレクションより～

世界でも有数の鳥類のコレクションである小林桂助コレクションの魅力をお伝えします。卵の標本や近くで見て初めて分かる鳥類の特徴について解説します。



“標本のミカタ”って??

博物館が収蔵する標本をふんだんに使って、自然環境や地球の成り立ちについて、読み解き方や観察のポイントを解説します。普段は、収蔵庫に保管されていたり、ケースの中にあって間近で観察することができませんが、この企画では、実際に取りだした標本を顕微鏡などの道具を使ってじっくり解説いたします。テーマと関連したイベントも併せて実施されます。標本に関心のある方は、ぜひお越しください。